

## 医療法人社団博彰会旭川記念病院（旧佐野病院）における病床機能について

## 経緯

- ・令和4年9月に並木通りクリニックの院長が急逝し休院となる。休院の際、近隣医療機関である佐野病院で一部の患者を引き受けた縁もあり、このまま閉鎖するよりも地域医療の継続のため、協力を受諾した。
- ・令和5年7月24日開催の地域医療構想調整会議において、病院の合併及び病床転換について了承を得たが、その後、関係機関との協議の中で、地域で過剰になっている慢性期病床についても回復期に転換し、リハビリ機能を強化し、高齢者の受け皿となる役割を担うこととした。

## 事業計画の概要

- ・令和5年5月 医療法人社団博彰会と医療法人社団並木通りクリニックの吸収合併の事前審査を北海道庁へ申請。
- ・令和5年6月 医療法人社団博彰会と医療法人社団並木通りクリニックの吸収合併の正式申請を旭川保健所へ申請。
- ・令和5年8月 医療審議会。
- ・令和5年9月 合併許可。
- ・令和6年5月～令和6年3月 佐野病院を改修。
- ・令和6年6月 佐野病院から旭川記念病院へ名称変更。
- ・令和7年3月 佐野病院を99床→118床、並木通りクリニックは入所施設として運営予定。

## 【現行】

病 院 名		佐野病院	並木通りクリニック	合 計
運 営 法 人		医療法人社団博彰会	医療法人社団並木通りクリニック	
許 可 病 床 数		一般病床 60床	一般病床 19床	一般病床 79床
		療養病床 39床		療養病床 39床
		合計 99床	合計 19床	合計 118床
病 床 機 能	急性期	48床	19床	67床
	回復期	12床	0床	12床
	慢性期	39床	0床	39床
	合 計	99床	19床	118床

## 【令和5年7月24日(調整会議時)案】

病 院 名		佐野病院	並木通りクリニック	合 計
運 営 法 人		医療法人社団博彰会	医療法人社団博彰会	
許 可 病 床 数		一般病床 60床	無床診療所へ	一般病床 60床
		療養病床 58床		療養病床 58床
		合計 118床		合計 118床
病 床 機 能	急性期	0床		0床
	回復期	60床		60床
	慢性期	58床		58床
	合 計	118床		118床

## 【最終】

病 院 名		旭川記念病院	並木通りクリニック	合 計
運 営 法 人		医療法人社団博彰会	医療法人社団博彰会	
許 可 病 床 数		一般病床 60床	入所施設へ	一般病床 60床
		療養病床 58床		療養病床 58床
		合計 118床		合計 118床
病 床 機 能	急性期	0床		0床
	回復期	118床		118床
	慢性期	0床		0床
	合 計	118床		118床

別紙様式 1

病床機能分化・連携促進基盤整備事業費補助金 事業計画書

補助事業実施年度	R5	<del>R6</del>	R7	R8	※該当する年度に○をしてください。
----------	----	---------------	----	----	-------------------

※R6年度以降の内容については、記載できる範囲で記載してください。

※R6年度の補助申請を計画している場合については、期限まで必ず本計画書を提出してください。

期限まで提出がない場合はR6年度の補助対象とはなりませんので留意してください。

病院名	医療法人社団博彰会 佐野病院		
住所	旭川市末広3条3丁目1番15号		
病床数	118床 【内訳：一般病床60床、療養病床58床、精神病床 床、感染症 床】		
担当部署	事務	電話	0166-52-1177
担当者職・氏名	事務長 安部 俊彰	e-mail	abe@sano-hp.com

1 病床機能の転換計画（急性期⇒回復期、急性期⇒慢性期、慢性期⇒回復期）

(1) 急性期病床	<u>48</u> 床のうち <u>48</u> 床を	回復期病床へ転換
[① ]		[① ]
(2) 急性期病床	___床のうち ___床を	慢性期病床へ転換
[① ]		[① ]
(3) 慢性期病床	<u>58</u> 床のうち <u>58</u> 床を	回復期病床へ転換
[① ]		[① ]
※(1)～(3)はいずれかの事業実施、併用実施ともに可能です。		
※[① ]内は算定する(予定)の入院基本料・特定入院料を記入して下さい。		
【例】(1) 急性期病床 <u>100</u> 床のうち <u>15</u> 床を 回復期病床 へ転換		
[①急性期一般入院基本料1]	(総数)	(転換数) [①回復期病棟入院料2]

2 病床のダウンサイズに伴う医療施設等への転換計画

(1) 一般病床	___床のうち ___床を整理し、( )を整備
[① ]	[② ]
(2) 医療療養病床	___床のうち ___床を整理し、( )を整備
[① ]	[② ]
※(1)、(2)のいずれかの事業実施、併用実施ともに可能です。	
※[① ]内は現在算定している入院基本料・特定入院料を記入して下さい。	
※[② ]内は、整備する医療施設等の施設種別などを記入して下さい。	
【例】(1) 一般病床 <u>50</u> 床のうち <u>20</u> 床を整理し、(医療施設等)を整備	
[①急性期一般入院基本料1]	(総数) (転換数) [②訪問看護ステーション]
(1) 一般病床 <u>50</u> 床のうち <u>10</u> 床を整理し(機能訓練室)を整備	
[①急性期一般入院基本料1]	(総数) (転換数) [② ]
(2) 医療療養病床 <u>100</u> 床のうち <u>15</u> 床を整理し、(医療施設等)を整備	
[①療養病棟入院基本料1]	(総数) (転換数) [②診療所 ]

1、2ともに以下の病床機能の変動をご記入ください。

現在の病床機能（計画提出時）			転換後の病床機能				参考（※）	
病床機能	入院基本料 特定入院料	病床数	病床機能	入院基本料 特定入院料	病床数	備考	直近の圏域 の病床数	2025年 圏域 必要病床数
高度急性期			高度急性期					
急性期	障害者病棟	48	急性期					
回復期	障害者病棟	12	回復期	障害者病棟	60			
慢性期	医療療養病棟	39	回復期	医療療養病棟	58			
非稼働			非稼働					
計	—		計	—		—		

※各地域医療構想調整会議所管保健所記載（直近の圏域の病床数は、直近の病床機能報告の病床数を記載してください。）

### 3 建設工事について

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
事業種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増改築 <input checked="" type="checkbox"/> 改修
事業期間	着工：令和6年4月1日 ～ 竣工：令和6年12月20日

※実施する場合、別紙様式2も併せて提出して下さい。

### 4 機器購入について

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
事業実施時期	令和6年 10月頃

※実施する場合、別紙様式3も併せて提出して下さい。

### 5 事業の必要性

吸収合併による増床を機にリハビリ室を増築し、高齢化する地域住民への受け皿として入院・リハビリの機能を強化する。

※地域・病院の現状や課題を踏まえた上で、病床機能の転換等を実施する必要性を記載して下さい。  
 ※急性期から慢性期への転換をする場合については、緩和ケアの強化等病床機能転換を実施する必要性を地域・病院の現状・課題を踏まえ、詳細に記載してください。

### 6 その他

当該施設に係る過去の施設整備補助の有無	無	補助年度	補助金額	補助面積	補助事業名
今回の整備に伴う財産処分の有無	無				

**病床機能分化・連携促進基盤整備事業費補助金**  
**病院機能の再編・統合（施設整備・設備整備） 事業計画書**

補助事業実施年度	R5 <b>R6</b> R7 R8 ※該当する年度に○をしてください。
----------	--------------------------------------

※R6年度以降の内容については、記載できる範囲で記載してください。

※R6年度の補助申請を計画している場合については、期限まで必ず本計画書を提出してください。

期限まで提出がない場合はR6年度の補助対象とはなりませんので留意してください。

再編・統合実施病院名	医療法人社団博彰会 佐野病院
地域の状況 (地域の医療提供体制、各病院の役割など)	上川地域は公立病院をはじめ急性期病院が多く存在している。しかしながら回復期を担う病院が少なく、今後増加していく高齢者の受け皿が十分ではない状況である。病床の機能分化を進め、病院ごとの連携を強化し、切れ目のない医療を提供していく必要がある。
再編・統合の方針 (機能分担及び連携など)	回復期の機能を強化することにより、急性期病院からすぐに在宅復帰できない患者の受け皿となれる。急性期の患者については当院で対応できない場合は近隣の医療機関と連携を強化することにより切れ目のない医療を提供していく。また現在行っている訪問診療を強化しより地域医療に貢献したいと考えている。
再編・統合のスケジュール	令和5年6月15日に医療法人社団博彰会と医療法人社団並木通りクリニックの合併許可申請書を提出。同年9月1日に北海道知事より合併の許可となる。吸収合併について官報に掲載、債権者への通知を行い、同年12月1日を合併の効力発生日とする。
再編・統合の具体的内容 (施設整備・設備整備の内容など)	施設整備については回復期機能強化のため現在100㎡のリハビリ室を別場所に160㎡に拡大したリハビリ室を新設。リハビリ室があった3階病棟院に19床増床分の病室を新設する。各病室に洗面所を設置し衛生環境改善の整備を行う。 設備整備については患者の療養環境改善の整備、医療従事者の職場改善の整備増床分のベッド、ベッドマット、床頭台、サイドテーブルを整備。医療従事者の負担軽減、患者の療養環境改善の整備を行う。
事業の必要性	並木通りクリニックの院長が令和4年9月に急逝されており、休院時に佐野病院にて一部の患者を引き受けた縁もあり、閉鎖するよりも地域医療の継続のため、吸収合併が必要と判断した。この度の吸収合併を機に急性期、慢性期の病床を回復期に転換し、リハビリ機能を強化することより、今まで以上に在宅復帰率の向上、在院日数の短縮が見込める。今後より高齢化していく上川地域において高齢者の受け皿となり、今まで以上に地域医療に貢献していけると考えている。

計画の策定主体	病院名	医療法人社団博彰会 佐野病院
	所属	事務
	氏名	安部 俊彰
	電話	0166-52-1177
	e-mail	<a href="mailto:abe@sano-hp.com">abe@sano-hp.com</a>

※別紙様式4(別紙)を作成すること。

※施設整備及び設備整備実施の場合は、別紙様式2(施設)、別紙様式3(設備)を病院ごとに作成すること。

※添付書類: 事業者において事業実施を意思決定したことを確認できる書面(例: 理事会議事録など)

上記項目について、参考となる資料があれば添付すること。

## 病院機能の再編・統合(施設整備・設備整備)

## ○再編・統合の計画

病院名	現在の病床機能			再編・統合後の病床機能				担当者	
	病床機能	入院基本料・特定入院料	病床数	病床機能	入院基本料・特定入院料	病床数	機能・役割		
佐野病院	高度急性期			高度急性期				所属	事務
	急性期	障害者病棟	48	急性期					
	回復期	障害者病棟	12	回復期	障害者病棟	60		氏名	安部 俊彰
	慢性期	医療療養病棟	58	回復期	医療療養病棟	58		電話	0166-52-1177
	計		118	計		118		e-mail	<a href="mailto:abe@sano-hp.com">abe@sano-hp.com</a>
	高度急性期			高度急性期				所属	
	急性期			急性期					
	回復期			回復期				氏名	
	慢性期			慢性期				電話	
	計		0	計		0		e-mail	
	高度急性期			高度急性期				所属	
	急性期			急性期					
	回復期			回復期				氏名	
	慢性期			慢性期				電話	
	計		0	計		0		e-mail	
合計	高度急性期		0	高度急性期		0			
	急性期		48	急性期		0			
	回復期		12	回復期		60			
	慢性期		58	回復期		58			
	計		118	計		118			

※事業を実施する病院が複数あり、欄が不足する場合は、記載欄を追加して使用すること。

※「機能・役割」:再編・統合により病院が担当することになった機能に「○」を付けること。

建設工事計画書

事業の名称	病床機能分化・連携促進基盤整備事業費補助金			区分	費目	面積	単価	金額	備考
開設者(設置者)	施設名	所在地			補助対象外事業分	m <sup>2</sup>	円	円	
理事長 佐野 博昭	佐野 病院	旭川市末広3条3丁目1番15号							
1 施設の規模及び構造等									
敷地の状況	敷地面積 2,842.57 m <sup>2</sup>	(自己所有地(借地)借入(予定)地の別)							
事業の種類別	(新築、改築、改修の別)								
建物の構造及び面積	(RC造)4階建	建築面積	1,847.24m <sup>2</sup>						
		延面積	5,289.00m <sup>2</sup>						
2 施工状況									
工事の施工方法	(直営・請負の別)								
施工期間	着工	令和6年 4月 1日～							
	竣工	令和6年12月20日							
3 整備費内訳									
区分	費目	面積	単価	金額	備考	合計			
補助対象事業分	建築共用部改修	m <sup>2</sup>	円	円		4 財源内訳			
	建築診察室他		67,839,733	67,839,733		区分		備考	
	1階機能訓練室		87,844,789	87,844,789			円	(内訳)	
	建築建具・雑工事		63,394,087	63,394,087		(1) 本補助金	53,000,000		
	屋上防水工事		192,822,942	192,822,942		(2) 他補助金			
	電気照明・改修		51,254,894	51,254,894		(3) 地方債			
	電気改修関連		48,606,329	48,606,329		(4) 寄付金			
	設備給湯更新		52,014,658	52,014,658		(5) その他			
	設備冷暖房更新		105,939,763	105,939,763		計			
	設備各室関連改修		228,143,446	228,143,446		5 その他参考事項			
小計		162,139,359	162,139,359						
小計		1,060,000,000	1,060,000,000						

【添付書類】

- ・工事仕訳書・見積書
- ・整備区域を含む建物の整備前、整備後の平面図(A版に調整、補助対象部分色付け及び面積記載)
- ・別紙「令和5年度(2023年度)医療施設等整備事業計画に係る資金計画等調」

別紙様式3

機 器 購 入 計 画 書

医療機関名

品 名	銘 柄	規 格	員 数	単 価 (円)	金 額 (円)	設 置 場 所	備 考
1 補助対象事業分							
エスパイヤーシリーズ	パラマウントベッド	KA-N1311G	70	226,000	15,820,000	病室	
ベッドサイドレール (2本組)	パラマウントベッド	KS-161G	105	7,400	777,000	病室	
ベッドサイドテーブル	パラマウントベッド	KF-1920	19	24,600	467,400	病室	
ベッドサイドキャビネットT	パラマウントベッド	KF-Z01	100	74,000	7,400,000	病室	
マットレス ソフィア防水	モルテン	MHA1083A	74	29,000	2,146,000	病室	
オスカーハイブリッドタイプ	モルテン	MOSC83	49	105,700	5,179,300	病室	
送料・組立費			1	660,000	660,000		
消費税					3,244,970		
小 計	—	—	—	—	35,694,670	—	
2 補助対象外事業分							
小 計	—	—	—	—	0	—	
合 計	—	—	—	—	35,694,670	—	

(添付資料:整備する機器のカタログ、見積書)